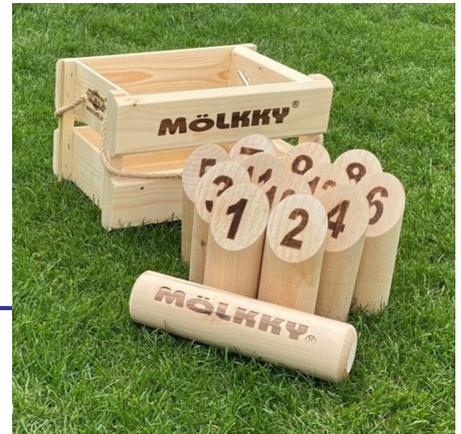


モルック

モルックを投げて倒れたスキttlの内容によって得点を加算していき、先に 50 点ピッタリになるまで得点したほうが勝ち。



道具の説明

モルック

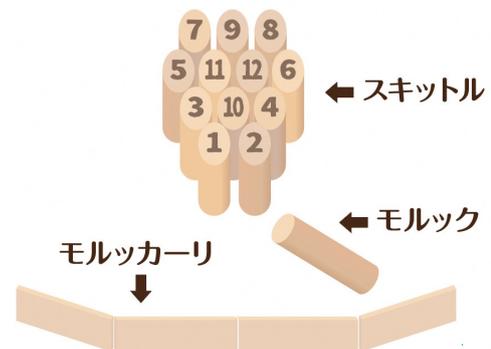
投げる棒のことをモルックという。下手投げで行うのが基本。

スキttl

木製のピン。モルックを投げてスキttlを倒す。

モルッカーリ

モルックを投げる位置を示す。地面において使用する。



【競技の進め方】

(1) モルックを投げる地点にモルッカーリを置き、そこから 3~4m離れたところにスキttlを順番に並べる。これがゲームスタート時の配置。投擲時にモルッカーリに触れたり、踏み越えたりするとフォルトになり 0 点になる。

(2) 2 チーム以上で対戦するため、投擲順を決め、順番にモルックを投げてスキttlを倒す。1 本しか倒れなかった場合は、「倒れたスキttlに書かれている数字 = 点数」となる。複数のスキttlが倒れた場合は、「倒れた本数 = 点数」となる。

(3) スキttlは、倒された地点に再び立てる。そのため、ゲームが進むにつれてスキttlが広がり、倒すのが難しくなっていく。いずれかのチームが 50 点を先取した時点でゲーム終了となる。

【ルール】

(1) スキttlが完全に倒れていない(重なって地面についでいない)場合はカウントしない。

(2) 50 点を超えて得点した場合、25 点へ減点され、ゲームは継続する。

(3) 3 回連続スキttlを倒せなかった場合 0 点と記録され、失格となる。